

横須賀ジュニアトップアスリートアカデミー 第4期生募集

世界をめざせ！
横須賀ジュニアトップアスリートアカデミー

【横須賀市体育協会 特定競技強化事業】
第4期生募集

募集期間3月16日(月)まで

チェック1 全国大会やオリンピックなどの国際大会で活躍する選手になりたいですか。 ☐ はい ☐ いいえ
チェック2 根気強く競技スポーツをやり続ける自信がありますか。 ☐ はい ☐ いいえ

横須賀市体育協会が「横須賀ジュニアトップアスリートアカデミー」を開講します。
対象は原則として小学校6年生、中学校1年生。次の4競技でトップを目指したい方はぜひご応募ください!!
横須賀市体育協会の指導者が皆さんを全力でサポートします。

参加対象 原則として横須賀市内に在住・在学する小学校6年生、中学校1年生の児童・生徒
定学年は2020年(令和2年)4月時点

参加費 無料
期 間 2020年(令和2年)4月～2021年(令和3年)3月まで

競技と主な練習日程

各競技の育成プログラムによりトレーニングを行います。競技経験が無い人でも参加できます。興味のある競技に挑戦してみよう!!

レスリング 連絡先: TEL 090-1832-7330 (奥屋敷) (1)練習日: 毎週月曜日 18:00～20:30 会 場: Nissai レスリング道場 (2)練習日: 毎週火・木曜日 18:00～20:00 会 場: 横須賀アリーナ(第1体育館)	新体操 連絡先: TEL 090-2544-0888 (阿部) 練習日: 毎週火曜日 18:30～20:00 会 場: 横須賀アリーナ(メイン競技場)
ライフル射撃 連絡先: TEL 046-833-0990 (エアライフル場) 練習日: 毎週火曜日 17:00～20:00 会 場: ぐはま芝の国エアライフル場	セーリング 連絡先: TEL 090-8000-1971 (星野) TEL 090-1832-9009 (野口) 練習日: 毎月第2・4日曜日 9:00～15:00 会 場: 和田長良海岸

※ 諸事情により練習会場が変更となる場合がありますのであらかじめご承知ください。

詳しくは、横須賀市体育協会ホームページをご覧ください。
<https://yokosuka-sports.jp/>

お問い合わせ先
横須賀市体育協会事務局(若スポーツ振興課内)
TEL: 046-822-8493
メール: pebos@city.yokosuka.kanagawa.jp

詳細は協会 HP にも掲載しております

横 須 賀

体 協

ニ ュ ス
第 102 号

創立 昭和 10. 11. 3

創刊 昭和 58. 8. 1

発行所
横須賀市小川町11番地
横須賀市文化スポーツ観光部
スポーツ振興課内
横須賀市体育協会
編集発行人 竹内英明
印刷所 (有)セイキ印刷

横須賀市体育協会の選手育成事業「横須賀ジュニアトップアスリートアカデミー」が4期目の開講を迎えます。

対象は原則として4月に小学校6年生、中学校1年生を迎える児童および生徒。市内に練習拠点があり市中学校体育連盟種目にならない次の4競技を主としてアスリートの育成・強化を図っていきます。4月下旬を開講とし、その前の2月～4月中旬の期間で種目体験会を行いますので、トップを目指したい方はぜひご応募ください!!

横須賀市体育協会の指導者が皆さんを全力でサポートします。

募集期間…3月16日(月)まで
参加費…無料
活動期間…令和3年3月31日まで

歴史に残る一年の幕開け

横須賀市体育協会会長

竹内 英明



新年あけましておめでとうございます。昨年も本協会の事業において多方面からお力添えいただきましたことを心から感謝申し上げます。引き続き、変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

東京オリンピック・パラリンピックの開催まで残すところ約半年となりました。母国でのオリンピックというのは人生においてもなかなか巡り合うことのできない貴重な経験です。出場を目指すアスリートの皆様におかれましては、この素晴らしい機会を、選手という立場で関われる可能性を持つのはとても幸せなことであると思います。各競技の代表選考も始まっており、一人でも多くの横須賀出身の誕生を願っております。

さて、本協会の選手強化事業として「横須賀ジュニアトップアスリートアカデミー」の4期生の募集が開始となります。元々、当事業は2020年のオリンピック開催地が東京に決定したことを受けて検討が始まりました。競技は中体連種目にならない4種目(レスリング・新体操・ライフル射撃・セーリング)で、今年の4月に小学校6年生または中学校1年生となる児童・生徒を中心に募集を行います。協会一丸となって次世代を担う選手の育成を目指します。

結びになりますが、令和元年度横須賀市スポーツ表彰式の中で表彰を受けた皆様、誠におめでとうございました。これまでの長きに渡るご努力に深く敬意を表しますとともに今回の受賞を弾みに2020年の更なるご活躍を祈念して私のあいさついたします。

関係者への感謝

横須賀市体育協会理事長

柏木 雅一



5月の定期評議員会から始まった1年間の活動が終わりを迎えております。講習会を中心とした選手強化事業や1万メートルプロムナード・ウォークの開催、よこすかシーサイドマラソンの走路員のお手伝い等、種目団体の方々に支えられて運営を行うことができました。この場をお借りして心から感謝申し上げます。

選手強化事業で言いますと、横須賀ジュニアトップアスリートアカデミー3期生の活動が残り2か月で修了となります。競技未経験の子どももいる中、着実に実力をつけていると指導者から伺っております。子どもたちがこれまで続けてきた地道な努力が、今後の競技人生において花咲くことを

切に願っております。来年度は4期目を迎えます。新体操・ライフル射撃・レスリング・セーリングの指導者の皆様も引き続き、ご指導をよろしくお願いいたします。

生涯スポーツの振興を目的に本協会のメンバーで立ち上げた、NPO法人よこすか総合型地域スポーツクラブの活動も8年目を迎えております。種目団体のご協力のもと、旧上の台中学校を会場に11の種目を行い、会員の方はご自身の体力に合わせて参加しております。また、先月からは中央地域での普及を目的に、桜小学校を会場として、同様に6種目の教室を行っております。来年度からの本格稼働を目指し、1月と2月を体験期間と設定して、近隣地域の方々や会員でない方にも気軽に参加していただいております。

放課後の時間に同校児童に対して、宿題の補助はもちろん、遊びや体験イベントの機会を創出しております。

最後になりますが、2020年におかれましては種目団体が一枚岩となり、横須賀のスポーツの発展を目指し邁進していかたいと思っております。今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

追記
先日1月11日(土)に、野球協会会長、本協会総務委員長でありました板倉博美氏が66歳の若さで逝去されました。謹んで哀悼の意を表しますとともにご冥福をお祈り申し上げます。

市民駅伝

開催日…12月8日(日)

第74回市民駅伝競走大会が開催されました。ソレイユの丘周回コースで5回目の開催となる今年度の大会は、季節外れの暖かさの中、中学生から一般まで92チームがエントリ。多くの一般来場

者の応援を背に5区間、計13.5kmにわたるコースでタスキの継走が行われました。

【一般Aの部】

優勝

三浦学苑高校A

40分25秒

第2位

三浦学苑高校B

41分45秒

第3位

防衛大学校A

42分39秒

【一般Bの部】

優勝

武山自衛隊RCIA

44分23秒

第2位

YOKOSUKA EOD

50分08秒

第3位

ALL OUT

54分50秒

【女子の部】

優勝

三浦学苑高校α

46分54秒

第2位

三浦学苑高校β

48分21秒

第3位

TADOなかよしSC

U8family

1時間6分39秒

【中学校男子の部】

優勝

浦賀中学校・男子A

47分23秒

第2位

池上A

47分48秒

第3位

大津中学校陸上競技部A

48分12秒

【中学校女子の部】

優勝

野比中学校 長距離A

54分31秒

第2位

池上中学A

54分57秒

第3位

久里浜中学校女子

55分50秒



よこすか総合型地域スポーツクラブ 「桜小教室」が始動しました！

NPO法人よこすか総合型地域スポーツクラブでは、令和2年度から桜小学校を会場に6種目のスポーツ教室を開講するにあたり、1月・2月の2か月間を、近隣住民やクラブに馴染みのない方々も気軽にご参加できる、“体験期間”として活動をしております。

1月8日（水）の初日の活動では、近くの小学校に通う児童や地域の方々を中心に約30名の方にご参加いただきました。



「桜小教室」概要

◎体験期間

- ・令和2年（2020年）2月25日（火）まで

◎種目（時間はいずれも午後4時～午後6時）

場所	火曜日	水曜日	木曜日
校庭		サッカー	陸上
体育館	バスケットボール 太極拳	新体操	空手エクササイズ

※種目は変更となる場合がございます。※祝日は活動を行いません。

※体育館種目に参加する際は室内履きをご持参ください。

◎その他

- ・当クラブは会費制です。詳細につきましては会場の受付役員にお問い合わせください。
- ・4月以降の活動に関しては、体協ニュースや市体育協会HP等でお知らせいたします。

★NPO法人よこすか総合型地域スポーツクラブとは

横須賀市体育協会が中心となり、市民の方への生涯スポーツの普及を目的に組織を立ち上げ、今年で8年目を迎えるクラブです。

現在、旧上の台中学校の施設を利用して、バスケや卓球、なぎなた、陸上など、市体育協会加盟団体が指導にあたり、11種目の教室を行っております。

小学生から高齢者の方まで、約180名の登録会員の方が平日夕方の時間に参加し、それぞれの目的、それぞれの体力に合わせて汗を流しております。

種目団体だより

横須賀バスケットボール協会

かながわゆめクラブ

梅原 豊

2019年11月23日(土)の三日間、仙台市で開催された「第2回全日本社会人0-40/0-50バスケットボール選手権大会」に出場し、決勝で高崎マスタースニアに48-43で勝利し、昨年第1回大会に続き二連覇を達成しました。これもひとえに横須賀市体育協会を始めとする関係各位から賜った日頃のご支援によるものであり、チーム一同感謝しております。今年は三連覇を目指して頑張りますので、引き続きご支援頂きますよう、よろしくお願いいたします。



横須賀剣道連盟

中央大学 丸山 大輔

第67回全日本学生剣道大会に出場して

我が中央大学は、昨年

第66回全日本学生剣道大会で24年ぶりに日本一を達成することが出来ました。部員達は達成感に満ち溢れていましたが、それと同時にモチベーションの低下が現れる部員もいました。

そこで私達上級生は、今年の部の目標を「初心」としました。優勝しておごる気持ちではなく、また新しく挑戦者の気持ちで大会に挑もうと思ひ、この言葉を掲げました。その結果、今年も第67回大会で2連覇を達成することができました。

私達四年生にとって、まさに有終の美を飾れたこと、そして、これからもこの大学に歴史を

刻んでいく後輩達に良いバトンを渡せたことは、この上なく満足な気持ちです。

私は、次の舞台「実業団」というステージに上がります。そこで仕事と剣道を両立しながら大学の時に成し得た経験を生かし、実業団においても、日本一を狙っていきたいと思います。社会人として、剣道人として恥じないよう、これからも精進いたします。



横須賀サッカー協会

副会長 田中 利一

横須賀を

スポーツで元気に

1964年創立、一般社団法人格を取得して10年の節目を迎えている横須賀サッカー協会です。

当協会加盟チームから巣立ったプロ契約選手は既に20名を越え、11回を迎えた主催行事「出身Jリーガーサッカー教室」や「なでしこサッカー教室」・「リスペクト・フェアプレー啓発事業(講演・講習)」など、発掘・育成↓強化↓海外挑戦(日本代表選手輩出)、またその先にある、引退↓セカンドキャリアという過去の慣習に支配される事のない「人財育成」や「SDGs(持続可能な開発目標による社会実現)」への貢献策を模索しています。

これらの取り組みが、本市標榜の「音楽・ス

ポーツ・エンターテインメント都市「実現に繋がることを信じて疑いません。市北部追浜地区の横浜DeNAベイスターズのアーム施設に続き、2022シーズン利用開始予定の「横浜F・マリノストップチームTR施設」は、ホームタウン横須賀はもとより我々協会にとっても念願であり、完成を待ち望んでいるところでです。

JR久里浜駅の西側に「天然芝2面、間にクラブハウスとフットサルコート2面程度を備える規模」と発表されており、ますが市民への開放も適宜行われJリーグの提唱する「シャレン」(社会連携)実践の場として有効活用を促進していただきたいです。

その施設で躍動する子供たち、見守る大人たちの嬉しそうな表情を見ることがも念願の一つであり、ますが、マリノスに限ら

神奈川県体育功労者

令和2年1月11日(土) 横浜市保土ヶ谷公会堂において、神奈川県体育功労者が神奈川県知事から表彰されました。本市関係の受賞者から喜びの声をいただきました。

ず、Ｊリーグのトップチームでの活躍が期待される選手や平和で幸福な社会生活実現に貢献できる選手を育むことのできる組織の構築と充実はいわゆる我々協会のアイデンティティでもあるのです。

今後とも当協会は横須賀市、横須賀市体育協会との連携をとりながら「横須賀をスポーツで元気に」を実現するために努力してまいります。

陸上競技とともに

横須賀市陸上競技協会

副会長 三縄 保



オリンピッククイヤーの年、栄えある令和元年度神奈川県体育功労者賞を受賞することができました。ご推薦頂きました横須賀市文化スポーツ観光部並びに関係者の皆様に心より御礼申し上げます。陸上競技との関わりは、

中学校一年時、恩師の誘いで陸上競技部に転部した時に始まりました。翌、昭和三十九年、国立競技場で東京五輪を観戦させていただいた時の感動は大きく、今もって自己のスポーツに対するモチベーションの一つであり続いています。その時の「入場券」は私のお宝です。

今回の栄誉を心の励みとし、尚一層の精進を重ね、横須賀の生涯スポーツ・陸上競技の更なる発展に微力ながら尽力していきたいと思えます。

昭和四十八年、教職に就くと同時に、「横須賀陸上競技協会」に入り、その後、理事として、施設管理、記録、総務等を務めさせていただきました。この間、横浜開催の五六全国高校総体等各種大会の審判を経験し、審判技術の向上とともに指導者との交流から得たものを、地元に戻元できるよう努めてきました。

また、中体連や高体連の顧問として多くの皆様の

雪なし市の子供たちにスノースポーツの楽しさを

横須賀スキー協会

会長 小泉 雄二



この度、栄えある神奈川県体育功労者表彰の受賞に際し、ご推薦いただきました関係者の皆様に心から感謝申し上げます。

私は十九才でここ横須賀に来ました。昭和

四十三年の春でした。右も左もわからなかった私をスキーに誘っていただいたのが、故先代会長の古郡さんでした。スキー用品を買いに行ったのがキッカケです。出身が北海道のため、早々に市民大会に参加して上位の成績をおさめる事が出来ました。そして、古郡さんから協会行事の手伝いをお願いされ、現在に至っております。

昭和五十五年、冬休みを利用して白馬岩岳スキー場にて四泊五日の日程で、第一回親子スキー教室を開催いたしました。参加者は四十名であり、雪無し県の横須賀市の子供たちに雪遊びやスキーを教え、スノースポーツの楽しさをわかっていただきたいとの思いで開催いた

しました。私は第一回より企画・運営に参加し、ゲレンデや宿での生活等の裏方を担当いたしました。初めての行事でしたのでかなりの苦労もありました。熱が出た参加者を診療所につれて行ったり、雨でスキーが出来ない時に村の公民館で体操や球技等を実施し、晴れるのを待つこともありました。昭和六十年から、名称をファミリージュニアスキー教室と変更し、冬休み春休みと2回開催しております。三十数年経ちますが多くのスキーヤーが育ち、県大会、市民大会に参加し協会の指導者の一員としてスキー教室の運営に携わっております。この教室で育った生徒が次の世代にバトンタッチして、多くの子供たちに受け継いでほしいと願っております。今後も青少年育成に貢献していきます。

令和元年度横須賀市体育功労者

横須賀市スポーツ表彰式において、長年、本市の体育・スポーツの普及、振興に功績のありました9名の方々が市長より表彰されます。

(50音順・敬称略) (①主な役職、②受賞コメント)



荒川 稔

①横須賀市陸上競技協会 常任顧問

②栄えある賞をいただくにあたり、関係の皆様へ感謝申し上げます。令和の時代も横須賀のスポーツの発展を心より祈念いたします。



岩田 嘉純

①横須賀ラグビー協会 理事長

②RWCにより、ラグビー文化が浸透したことを大変嬉しく思います。「ONE TEAM」となっており、更なる発展を支えていきます。



岩月 美奈

①横須賀ソフトテニス協会 会計



高橋 篤

①横須賀水泳協会 強化部長

②この度は体育功労者賞を賜り感謝申し上げます。強化事業に20年以上携わりましたが今回、転勤になり後任の活躍を期待しています。



豊巻 忠

①横須賀市アーチェリー協会 副会長

②この度は栄誉ある賞を賜り感謝いたします。これからもアーチェリーの底辺を広げるよう役



日笠 浩

①横須賀野球協会 副審判長

員とともに努力していきたいと思ひます。
②この度は栄誉ある賞を賜り心より感謝申し上げます。これからも協会の発展、野球競技のより一層の努力をさせて頂きま



樋田 公郎

①横須賀スキー協会 会員

②栄誉ある賞をいただき心より感謝申し上げます。横須賀スキー協会ジュニアスキー普及発展に努力して参りたいと思ひます。



前田 哲男

①横須賀体操協会 常任理事

②栄誉ある賞を賜り心より感謝申し上げます。今後も体操競技の発展と協会運営に努力して参りたいと思ひます。



宮内 保明

①横須賀市ボウリング協会 理事長

②この度は栄誉ある賞を賜り心より感謝申し上げます。今後もボウリングを通じて皆様の健康増進の手助けとなればと思ひます。